

農業経営設計システム「クーボー博士」

技術体系データベースを更新・拡充し、「複合経営診断設計システム」と「経営くん」を統合した新しい農業経営設計システム「クーボー博士」を開発した。このシステムを活用することにより個別農家の経営指導や営農計画策定が簡単に行える。

なお、システムの名前は、宮沢賢治の童話『グスコーブドリの伝記』の登場人物に因む。

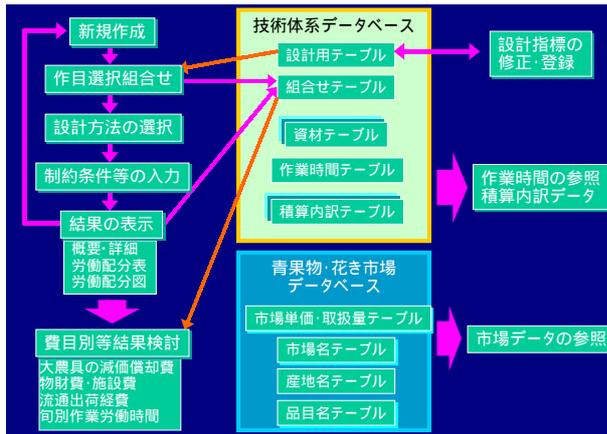


図1 処理の流れとデータベースの関係

システムにおける処理の流れと各データベースとの関係は図1のとおりである。

- また、システムの主な機能は次のとおりである。
- 営農類型やある条件下での経営計画の作成
- 作成した経営計画の費用別積算内訳の検討
- 設計指標の修正や新規登録
- 青果物と花きの市場データを月別に参照できる

技術体系データベースには、岩手県農業・農村基本計画で用いた岩手県の生産技術体系が既に登録されており、図2のような画面で最大20体系まで組み合わせさせて営農類型や経営計画を作成できる。



図2 作目・類型の組合せ画面

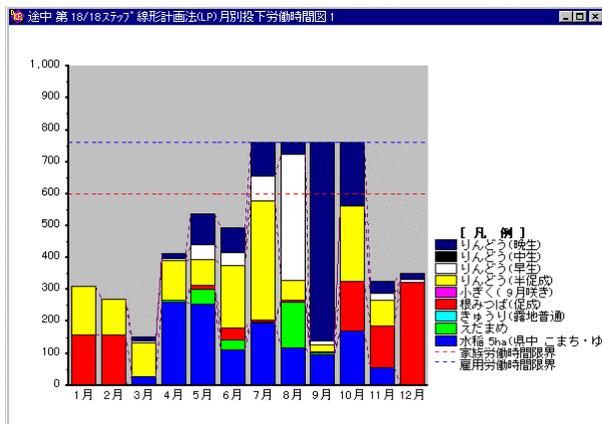


図3 労働時間配分のグラフ表示画面

設計方法は、試算計画法と線形計画法から選択することができます。

線形計画法の場合は土地や労働力の制約条件のもとで最も高い所得になる営農類型が計算される。図3は、線形計画法によって計算された月別の労働力配分のグラフである。